

留 学 報 告 書

記入日:2020年5月7日

所属学部／研究科・学科／専攻	法学部法律学科 2 年
留学先国	ドイツ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: パッサウ大学 現地言語: Universität Passau
留学期間	2019年9月～2020年3月
留学した時の学年	2 年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1 年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	法学部 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2020年3月18日
明治大学卒業予定年	2022年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:9 月下旬～2 月中旬 2 学期:4 月～8 月中旬 3 学期: 4 学期: (記入例/1 学期:4 月上旬～7 月下旬, 2 学期:9 月中旬～2 月上旬)
学生数	12,931
創立年	1973 年

留学費用項目	現地通貨 (Euro)	円	備考
授業料	75€	9,000 円	施設費やバス代も込みで 1semester 毎に
宿舍費	1,970€	236,419 円	光熱費込み 245×6+500deposit
食費	600€	72,000 円	100×6=600
図書費	0€	0 円	
学用品費	50€	6,000 円	ペンやノートなどを購入
携帯・インターネット費	20€	2,400 円	Stork Mobile を使用
現地交通費	0€	0 円	生徒証で市内のバスが無料(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0€	0 円	
被服費	0€	0 円	
医療費	0€	0 円	
保険費	636€	76,326 円	形態:怪我から旅までほぼ全て保証に含まれる。 必ずどこかの保険に入らないといけない。 106×6=636
渡航旅費	1830€	219,618 円	305×6=1830。電車や宿泊代
ビザ申請費	85€	10,200 円	
雑費	60€	7,200 円	
その他		円	
その他		円	
合計	5326€	639,163 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:羽田空港	目的地:ミュンヘン 経由地:ウィーン
復路 出発地:ミュンヘン	目的地:羽田空港 経由地:なし
渡航費用	
①往復チケットを購入した場合 航空会社:ANA 料金:399,840 円	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: _____ 料金: _____ 復路 航空会社: _____ 料金: _____ ∴合計: _____	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:ANA) <input type="checkbox"/> その他(_____)	
滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: _____) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 _____)	
3)共有部分	
<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
大学先で寮を借りれるサービスを利用した。	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
交換留学生は寮を利用する人が多かった。寮も何箇所もあったので希望を伝えて近いところや安いところを選べる。また W G というアプリで部屋を探す人もいた。	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
Wifi のルーターを友人から譲り受けて寮や大学では使い放題であった。容量も足りなければ買い足せるので電話以外は特に困らなかった。	
5)現地での資金調達はどうに行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
ドイツは閉鎖口座を作らなければいけないので(滞在月×853€が必要)そこから自動的に現地で作った Sparkasse の銀行に移されて使っていた。	
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。	
コンソメのもと、とめるクリップのようなもの、インスタント味噌汁、洗濯ロープ。	
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
35 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 22 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか？	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Public International Law	国際法
科目設置学部・研究科	法学部
履修期間	2019 年 10 月-2020 年 2 月
単位数	5
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1 週間に 100 分が 1 回
担当教授	Dr.Hans-Georg Dederer
授業内容	国際法の定義から歴史や要素など幅広く学んだ
試験・課題など	口頭で試験をしていただいた。
感想を自由記入	教授も優しく気軽に質問に答えてくれる。スライドを使い毎回講義を聞く形で国際法について基礎的なことを一通り学べると思う。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Law of Foreign Investment	外国投資法
科目設置学部・研究科	法学部
履修期間	2019 年 10 月-2019 年 12 月
単位数	5
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義やスペシャルゲストによる講座(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回
担当教授	Dr. Dr.Markus Beham
授業内容	二国間や多国間での投資などについて国際法に触れながら学ぶ
試験・課題など	選択式で 10 問出される。事例問題が多かったり定義を確認された。
感想を自由記入	一回の授業が長く集中するのがキツかったがためになる講座ではあったので興味があればお勧めする。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
The Common Law Tradition		コモンローの歴史と現在	
科目設置学部・研究科	法学部		
履修期間	2019年10月-2020年2月		
単位数	5		
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に100分が1回		
担当教授	Prof.Dr.Jorg Fedtke		
授業内容	コモンローとはについて映像や文献に触れて学んでいく		
試験・課題など	試験は選択式で10問解く。授業を聞いていれば比較的楽に解ける。		
感想を自由記入	講義の開始の時間が夕方ということもあり疲れるし毎週読む課題がある。しかし非常に良い先生でためになった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to European Law		ヨーロッパ法の導入	
科目設置学部・研究科	法学部		
履修期間	2019年10月-2020年2月		
単位数	5		
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に100分が1回		
担当教授	Mareike Hoffmann Patricia Trapp		
授業内容	ヨーロッパの法律、特にEUに着目しながら学ぶ		
試験・課題など	選択式で10問出される。日頃からTEU,TFEUを見ながら学ぶと良い		
感想を自由記入	朝早くキツかったがグループワークがあったり課題が出る回が多く積極的に学べた		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
English(Jura)-FFA ASt1/B2		法律英語	
科目設置学部・研究科	法学部		
履修期間	2019年10月-2020年2月		
単位数	5		
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、たまに発表(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に100分が1回		
担当教授	Travis Gaug		
授業内容	英語を使いアメリカの法制度や法律の単語を学ぶ		
試験・課題など	たまに writing の課題が出たりする。試験は自分の意見を書いたり穴埋めや説明問題が出たりする。難易度は高くないが様々な方法で問われる。		
感想を自由記入	毎週英語でウォーミングアップがあり英語を使いながら法律用語やアメリカの判例や裁判なども知れて面白かった。		

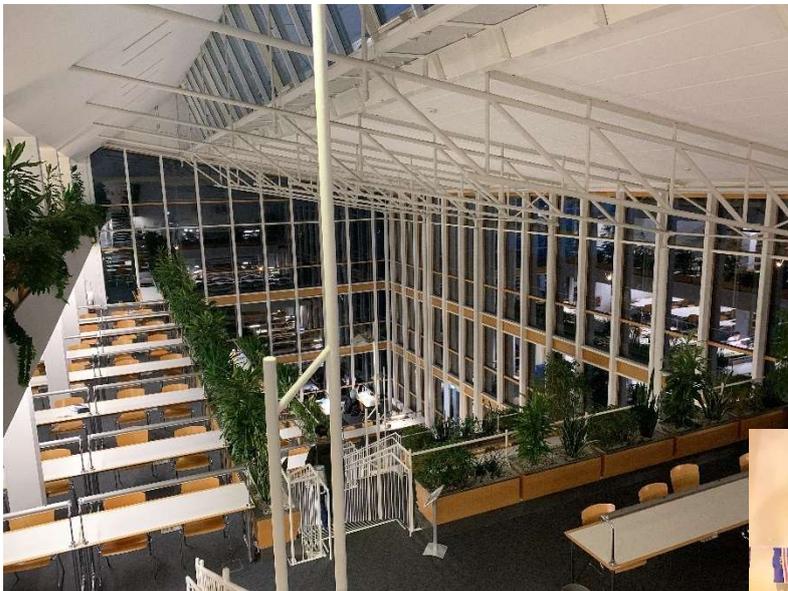
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Deutsch als Fremdsprache-Grundstufe1/A1		ドイツ語 A1
科目設置学部・研究科	学部問わず	
履修期間	2019年10月-2020年2月	
単位数	5	
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義しながらアウトプットをする (チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に100分が2回	
担当教授	Nina Wasner	
授業内容	ドイツ語の文法や文化をテキストに添い学ぶ	
試験・課題など	リスニング、リーディング、ライティングが問われる。たまに文章を書く課題や演習問題をやる課題が毎週出る。	
感想を自由記入	ドイツに生活しているのだからためになった比較的簡単に受けれると思う。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Spanisch-Grundstufe1.1/A1		スペイン語 A1
科目設置学部・研究科	学部問わず	
履修期間	2019年10月-2020年2月	
単位数	5	
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義の回と演習だったり実践する回がある(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に100分が2回	
担当教授	Andres David Castro Lotero	
授業内容	テキストに添いながら動画を見たり Kahoot を使い文化に触れたり楽しくスペイン語を学べる	
試験・課題など	筆記試験で読みと書きを問われた。2週間に一度くらい100words くらいの文を書くものもあった。毎回演習問題を解く。	
感想を自由記入	何も知らないスペイン語をドイツ語で受けるのはキツかったがいい練習になったし一番アウトプットは多かったように思える。	



卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動に向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。



留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	大学入学の準備
4月～7月	入学 GPA を取りながら短期留学の準備
8月～9月	ケンブリッジの短期プログラムに参加。語学勉強をする
10月～12月	IELTS を受ける、明治大学の交換留学に出願、バイトでお金を貯める
2019年 1月～3月	明治大学の交換留学の面接を受ける
4月～7月	留学先にオンラインと郵送で願書提出。寮について最終的な連絡。航空券を購入
8月～9月	到着後ビザや保険などの手続き、オリエンテーションに参加
10月～12月	授業を受けながら様々なイベントに参加、勉強をする。
2020年 1月～3月	試験を受けて春休み Workaway をした。コロナで一時帰国そのまま復学
4月～7月	資格やインターン始める(予定) またパッサウに関するホームページを作る。
8月～9月	インターンや語学を続けながら就活(予定)
10月～12月	上に同じく(予定)

留学体験記(任意)

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

EU やヨーロッパの環境や文化に興味があり中でも日本は島国なのでヨーロッパの大陸国に行きたいと思っていた。その中でもドイツを選んだのは日本人に似ていると言われているところや日本のヨーロッパで交易している割合が一番高かったりドイツの文化などに興味があったこと。また知人がドイツに行ったことがあることにも影響を受けたことも大きい。大学間協定留学ではドイツの中でもいくらか選択肢があったが海外から来る生徒の比率が一番高いことや綺麗な街で日本人も多くなく治安も良く明治から行ったことある人がいないようだったので行ってみようと思うようになったのでパッサウ大学を選んだ。

留学中についてはオリエンテーションでできる限りいろいろな人と交流するために多くのイベントに参加することをお勧めする。ここで留学生活の3割が決まったと言っても過言ではない。お金をかけて留学している以上積極的に獲れるものは得る姿勢が大事。後はきちんと先輩などにうまく頼りながら自分なりに生活するといいです。週末友達とサッカーをしたり小旅行するのもいい思い出言語の練習にもなるいろいろな国のことを知れる。

私はコロナで一年の予定が一学期になってしまったが不思議と後悔はない。それは初めからの姿勢と日々いろいろなことを意識して留学していたからであろう。後から見返してもう少しできたこと残せるものがあったとは思いますが後悔と言うよりは今後に向けた反省点という形で残っている。日々満足がいくだけ勉強して遊んで命や安全に気をつけながら全力で取り組めば得るものはきっとあるはずです。

今後留学する方々が自分の思うように満足いくように留学できることを祈っています。また悩みながらもこれを見てくれた人がいたら一步踏み出してみしてほしいなと思います。みんなと同じようなことはできなくなるかもしれないがその分行ってからじゃないと得れないものもたくさんあると思います。自分を信じて自分の道を切り開いて行ってください。努力は必ず報われるとは言いませんが絶対後から返ってきますし自分が今後する行動がいつか繋がる時がきます。

